

エレキギター練習中

1学期、私たちの学校にエレキギター、ベースギター、ドラムが届きました。私は、テレビとかでは見たことはあったけれど、実際にひいたことはありませんでした。

いろいろな楽器を練習しながら、音楽の時間に担当の楽器を決めました。私はおじさんにウクレレを教してもらってひいたことがあったので、エレキギターを希望して担当になりました。

初めてひいた時に、エレキギターはウクレレとちがって、弦の素材がちがうので、手で押さえた時に指先がすごく痛くなりました。それに弦が多いので、ちがうところを押さえたりして、正しい弦を押さえて音を出すのが難しかったです。でも、練習していくうちに指先は痛いけど、弦を押さえたり、コードを覚えたりできたのでうれしくなりました。



今、みんなでいろいろな楽器に分かれて、「カントリーロード」という曲を練習しています。たくさん練習して、うまくなったら、家族にも聞いてもらいたいです。

(伊与喜小学校 6年 伊与喜 芽生)

運動会の練習

今年には新型コロナウイルスの影響で組体操もなくなって全校でよさこいソーランをすることになりました。

よさこいソーランは1年ぶりにやるので初めの練習では覚えていなくてだいたいで踊っていたけれど、今は踊りを覚えたのでこまごましたところをがんばっています。動くときに先頭にあわせて列をそろえたり笑顔で踊ったり、もう少し体勢を低くしたりすることに気を付けています。本番では、高学年としてカッコよく踊りたいです。

4・5・6年生は運動会の係もあります。私は準備係なので、できるだけはやく片づけをしたりしたいです。

運動会を見に来た人たちに笑顔を終われる運動会にしたいです。



(佐賀小学校 5年 川崎 麻白)

思いでの修学旅行

修学旅行に行けない学校もある中で、県内でも行けることは、本当に幸運なことでした。

修学旅行で一番思い出に残ったのは、竜串観光汽船です。その時、「ウミガメはあまり見ることができないので、見ることができたらラッキーですよ」と係の方が話していたので、見ることができて、とてもこうふんしました。野生のウミガメを見るのは初めてのことです。魚やサンゴがたくさん集まって自然がつくりだした風景はずっと見ていたいほどでした。

四万十川では屋形船に乗っていると、きりがかかって、とても幻想的な姿になっていました。魚の種類は150匹以上いることや沈下橋がとて多いことなどがたくさん知れました。そして、投網漁に使う網を持たせてもらった時、網はとても重く、両腕でやっと持つことができたほどでした。

ネストのタタキは思わず「うまい」と声に出したくなるほどおいしかったです。

今回の修学旅行では、地元の人まで知らなかったことをたくさん知れ、また、自然の大切さや家族のありがたさなどいろいろな学びました。一生忘れない思い出になりました。



(入野小学校 6年 松田 祐陽)